



国土の中北部を覆う広大なサハラ砂漠

世界の地域から

ニジェール共和国

ニジェールはアフリカ大陸中西部、サハラ砂漠南のサヘル地域に位置し、国土面積は日本の約3倍。そのうちの3分の2が砂漠地帯であり、地球上で最も暑く、最も降水量の少ない地域である。7つの国との国境を持ち、南西部にはベナン、ブルキナファソ、ニジェールにまたがるW国立公園（世界遺産）を持つ。人口約1,100万人のうち、80%はイスラム教、公用語はフランス語のほか、ハウサ、ザルマ、フランス語等が使用される。

Niger





①



②

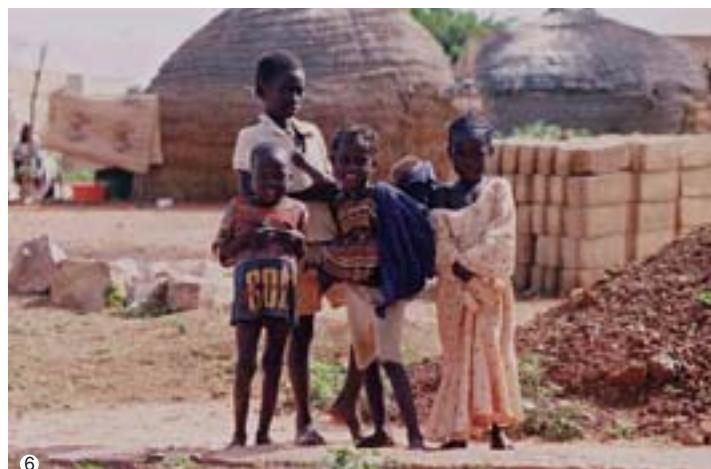


③



④

①砂漠を行くキャラバン。たくさんの荷物をラクダに積んでいる ②砂漠に近い道路で、砂が寄せバスがスタック。バスの上には、たくさんの荷物。バイクまで積んでる ③砂漠では、風の音だけが響きわたる ④郊外の一般的な家々。土壁の家はシンプル



⑤地方の村へ続く一本道 ⑥カメラの前ではにかむ子どもたち
⑦市場でお惣菜を売る少女 ⑧市場の一角でくつろぐ男たち



⑨にぎやかな市場 ⑩町の薬売り。薬局もあるが、1箱買うお金がない庶民は1錠ずつばら売りしてくれる彼らから買うことが多い ⑪バケツ売り。頭の上に山のように載せて売り歩く ⑫断食後の犠牲祭での、羊の丸焼き。この日は、町の至る所でこの光景が目に入る ⑬ニジェール川の水を汲む牛たち ⑭ニジェール川に沈む太陽（首都ニアメ市）